



# 学校図書館だより

## 9月号

令和4年9月  
柏市立中学校  
柏市学校図書館指導員

夏休みを終え二学期を迎えました。まだ暑い日もありますが、「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言います。秋は読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋、たくさんの楽しいことができる季節です。3年生は受験勉強にも大切な時期ですね。読む力は受験にも大切な力になりますので時間を見つけて読書をしましょう。二学期も授業や読書に必要な本を集めてお待ちしております。

### 防災の日 9月1日

防災意識を高めるためにもうけられた日で、9月1日。地震や台風などの災害について知り、これに対する心がまえを育てることを目的として、1960（昭和35）年に定められた。9月1日は、1923（大正12）年に関東大震災が発生した日であり、また、暦の上では台風の多い厄日とされる二百十日にあたることから、この日がえられた。

『防災の日(ほうさいのひ)』,総合百科事典ポプラディア (Sagasokka!) より, (2022-08-03 閲覧)

## 《 災害に備えて命を守ろう! 》

☆天気予報を調べてみよう ☆避難指示に従おう

### 線状降水帯とは

次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過・停滞することで作り出される雨域。



### 線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけとは

線状降水帯が発生すると、大雨災害発生の危険度が急激に高まることがあるため、心構えを一段高めていただくことを目的として線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけを行います。

出典：気象庁 <https://www.jma.go.jp/>



## 今月のおすすめ本

～災害に備えて～



### 『目で見えるSDGs時代の異常気象のしくみ』

シュティス・ラルストン (著)  
フレイザー・ラルストン (著) 片神貴子 (訳)  
さ・え・ら書房 <451>

この本は、天気とはどういうもので、異常気象はなぜ起こるのか、地球温暖化の影響はあるのか、そして、わたしたちの暮らしとどんな関係があるのかを、わかりやすく説明しています。理由を知っていれば、判断するための助けになり、目的があれば、やりとげるための力になります。天気のしくみを知り、地球温暖化をおさえるために、異常気象を減らすために、なにができるのか考えてみましょう。そして、自分のできることから始めませんか？

出典：ライブラリーサーチ

### 『わかる!取り組む!災害と防災』 全5巻

帝国書院編集部 (編) 帝国書院 <369>

- 基礎…災害のしくみがわかる!
  - 事例…最新の災害事例も多数!
  - 対策…防災・減災に一人ひとりが取り組む!
- 災害に対してどのような取り組みが行われているのか? 私たち一人ひとりが取り組むべきこととは? 防災・減災の取り組みについて各巻3~4テーマで詳しく解説。さらに、これからの防災に生かせるような先人の知恵や工夫も紹介。

出典：帝国書院 <https://www.teikokushoin.co.jp/>

## 学校図書館からのお知らせ!

夏休み前に借りた本は返却しましょう。